

発言No.

19

受付No. 9

令和 7 年 6 月 12 日
9 時 11 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 7 番

氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者

(○をつける)

員長

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委

発言項目及び要旨

1. 不登校児童について

- ① 先日、総務文教委員会の意見交換において、平成 26 年度から令和 6 年度の小中学校の不登校数の推移について確認をした。過去の数字を見ると不登校数は年によって増減をしているが、令和 6 年度において、小学校は全体の児童数 2,279 人中 75 人で割合は 3.29%。中学校は全体の生徒数 1,219 人中 98 人で割合は 8.04%で、不登校児童生徒数の割合が平成 26 年度以降過去最高となっている。その結果についてどのように受け止めているか伺う。
- ② 不登校児童生徒が急増したことへの対策についてどのように考えているか伺う。

2. 協働のまちづくりについて

(1) 協働のまちづくりの推進について

- ① 浜田市では令和 3 年 4 月に「浜田市協働のまちづくり推進条例」が施行され、令和 4 年 2 月に「浜田市協働のまちづくり推進計画」が策定された。計画期間の令和 4 年度から令和 7 年度の間、毎年度評価・検証をしていくこととしている。直近の評価・検証の結果を伺う。

(2) まちづくりセンターについて

- ① 協働のまちづくりが始まり、公民館がまちづくりセンターになった。以前の公民館では社会教育・生涯学習の拠点であり、まちづくりセンターになり社会教育の手法による人づくりを土台としたまちづくりを進めていくことになった。まちづくりセンターになり、まちづくり委員会推進との連携サポートなど、まちづくりの活動は進んできていると感じるが、以前の公民館時代に比べ社会教育・生涯学習が希薄になっていると感じるが所見を伺う。

3. がん対策について

- ① 浜田市内のがんサロンに参加される方々からや、先月浜田市議会で実施した地域井戸端会において、浜田医療センターで実施している PET-CT がん検診について意見を伺った。浜田医療センターにおける来年度以降の PET-CT 機器の更新について、現在の方針の状況を伺う。
- ② 浜田市で実施しているがん検診は無料で実施されており、他市に比べ手厚い支援となっているが、がん検診の受診数について伺う。
- ③ がん検診で異常が発見されて、がんと診断された人数について伺う。
- ④ がんサロンへの支援について伺う。

以上